

Canon

EOS DIGITAL 新製品ニュース

EOS-1D^X

Canon

EOS-1D

X

35_{mm}
Full-size CMOS Sensor
×
12_{fps}

canon.jp/eos-d


EOS50million
EF70million

プロ機の次代を切り拓く。EOS-1D X

プロ機のあるべき姿。それは、一台のカメラであらゆる撮影領域に対応できることです。キヤノンは、技術の粋を尽くして、その理想に迫ります。35mmフルサイズ、常用ISO 51200、先進の画像処理機能が生む高画質。最高約12コマ/秒の高速ドライブと、困難な撮影条件を克服するための、新AE・AFシステム。これまで「1D」「1Ds」シリーズがリードしてきた2つの世界を一台でカバーします。新しい領域を開拓する、EOS-1D X。すべてのプロフォトグラファーのために、新登場。



EOS-1D X (EF50mm F1.2L USM装着時) : オープン価格 ※2012年3月下旬発売予定

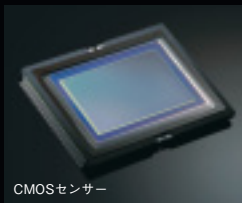
新しい次元で達成した、描写力と機動性の両立

高画質 | 描写力の新しいベンチマークを、確立する。

低ノイズ・高速読み出し。新開発35mmフルサイズCMOSセンサー

いち早くCMOSセンサーを実用化し、35mmフルサイズへの展開も果たしたキヤノン。設計から生産までを自社で手がけてきた技術と知見を駆使し、新たな大型CMOSセンサーを開発、EOS-1D Xに搭載しました。画面サイズは、約36.0×24.0mm。有効画素数は約1810万画素とし、ゆとりある6.95 μ m角 (EOS-1D Mark IV※ : 5.7 μ m角) の画素サイズを確保するとともに、マイクロレンズのギャップレス化も達成。従来のEOS DIGITALを大きく凌ぐ高SN比とダイナミックレンジの拡大を果たしました。広い画面サイズ、高ISO感度でも低ノイズでナチュラルな解像感、豊かな階調が、画素数だけでは表現できない高画質を生み出します。なお、信号読み出しは16チャンネル (EOS-1D Mark IV※ : 8チャンネル) とし、連写性能の向上に寄与しています。

※2009年12月発売



CMOSセンサー

デュアルDIGIC 5+が切り拓く、高画質の新世界

映像エンジンは、DIGIC 4から飛躍的にパフォーマンスを向上させた、新開発のDIGIC 5+ (プラス) です。EOS-1D Xは、このエンジンを2基搭載した、「デュアルDIGIC 5+」を採用。これにより、高画質と高速性能を、さらに高い次元で両立させました。新アルゴリズムによる高ISO感度撮影時に発生するノイズを効果的に除去することで、画質とISO感度の向上に寄与。さらに、倍率/軸上色収差の撮影時補正、多重露出機能、高画質な動画コーデックなど、画質と機能の大幅な向上を実現しています。



DIGIC 5+

撮影領域と露出設定の自由度の拡大。常用ISO 51200の高感度

低ノイズのCMOSセンサーと、高度なノイズ処理を行うDIGIC 5+の相乗効果により、常用でISO 100~51200の広い感度設定を実現しました。H1 (102400相当)、H2 (204800相当)、L (50相当) の感度拡張も可能です。低輝度でも高ISO感度でシャッター速度を確保する、エクステンダー使用時の開放絞り数値の低下を補うなど、露出設定とレンズ選択の自由度が高まります。

※ISO感度は、すべて推奨露光指数です。※動画撮影時は常用ISO100~25600となります。

高速連写 | フルサイズ機でありながら、最高約12fps*の瞬発力。

AE/AF追従で、最高約12fps*の高速連写性能

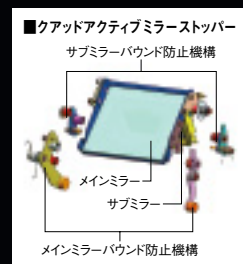
35mmフルサイズ機でありながら最高約12コマ/秒* (AE/AF追従)、レリーズタイムラグ約0.036秒 (カスタム機能設定時) という、卓越したレスポンスを実現。この連写性能を存分に活用できるよう、シャッターの耐久性にも配慮。40万回の作動試験をクリア*した、高耐久シャッターユニットを搭載しています。※ISO 32000以上では、最高約10コマ/秒



シャッターユニット

ミラー駆動の安定性と信頼性を高める。クアッドアクティブミラーストップパー

ミラーのサイズと質量が大きい35mmフルサイズ機は、バウンドやショックも大きく、高速化と安定化が課題でした。そこで、メインミラーとサブミラーそれぞれにバウンドを抑え込むためのロック機構と、衝撃を効果的に逃がすためのバランサーを搭載。最高約12コマ/秒への対応とレリーズタイムラグの短縮、揺れが少なく心地よいファインダー像を実現しています。同時に連写時のAEとAFの安定性も高めました。



*上記の数値は、当社所定の基準にて行なった作動試験の結果に基づく参考数値です。

限界を超えるために進化した、AE・AF

AE | その認識力は、独立したカメラに相当する。

カメラの知性を高める新AEシステム。EOS iSA System

10万画素RGB測光センサーと、AE専用の画像処理エンジン(DIGIC 4)を組み合わせた、新AEシステム:EOS iSA (Intelligent Subject Analysis) Systemを搭載。被写体の輝度だけでなく、顔認識や色認識に基づく被写体検出を可能にしました。これにより、輝度差や被写体色の影響を抑えた、安定した露出制御を実現しています。さらに、AFシステムとも連携。的確な被写体捕捉や動体追尾機能など、AFの大幅な機能向上にも貢献しています。



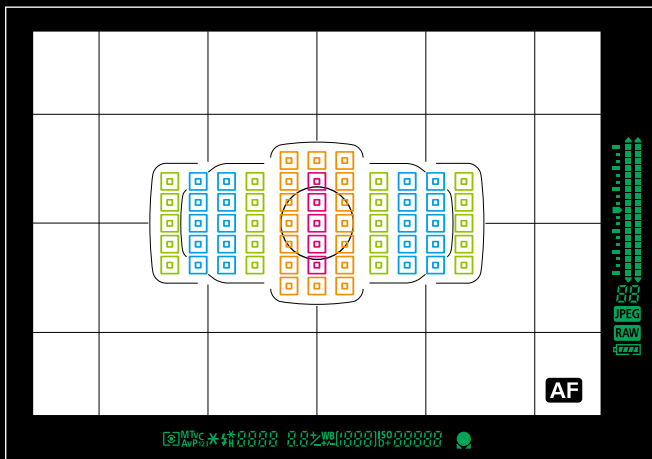
測光センサー

AF | 被写体を瞬時につかんで、離さない。

AF性能の大幅な進化。新開発の61点AFセンサー

より多彩な撮影シーン、多様な撮影スタイルへの対応を目指し、AFシステムを新開発しました。61点の高密度なAFフレームで、自由度の高い構図と測距点選択を実現。開放F4レンズでも、F2.8光束対応測距に迫る優れた合焦精度で、かつ最大41点のクロス測距が可能です。さらに、F5.6レンズでのクロス測距にも対応。全点2ラインの千鳥配列により、低コントラストの被写体の検出能力を高めるほか、低輝度限界も-2EV(中央部)に拡大するなど、撮影条件や使用レンズへの対応力に優れた、革新的なAFシステムを搭載しています。

■AFセンサー配置図



- F2.8とF5.6対応クロス測距(デュアルクロス測距)
- F5.6対応クロス測距
- F4対応(縦線検出)+F5.6対応(横線検出)クロス測距
- F5.6対応(横線検出)測距

※レンズによっては周辺測距点が使用できないことがあります。
※図中のAFフレームのカラー表示は説明のためのものです。実際のファインダー像とは異なります。

顔や色を認識してAFフレームが連動する。EOS iTR AF

AFフレーム自動選択時、新AEシステムとの連携により、被写体の顔や色を追尾してピントを合わせ続ける機能、EOS iTR (Intelligent Tracking and Recognition) AFを搭載。被写体検出と捕捉の確度を向上しました。

さらに精度と安定性を高めた予測AF。AIサーボAF III

プロの評価をフィードバックすることで予測AF制御の向上を図り、信頼性を向上させたAIサーボAF III。これまで予測が難しかった動きでも、安定したAF制御と、AFフレームの連動を実現しました。さらに、予測AF制御をカスタマイズすることも可能です。「被写体追従特性」「速度変化に対する追従性」「測距点乗り移り特性」を調整することで、速度や方向が急変する被写体、複数の人物が交錯するシーンなど、多様な状況に対応することができます。

AF設定状態を視覚的に伝える。インテリジェントビューファインダー

光学ファインダーは、視野率約100%、倍率約0.76倍※。ファインダー光学系を新設計することにより、高倍率、かつ視野の隅々までヌケのよい、クリアな「見え」を実現しました。透過型液晶の採用により、使用可能なAFフレームやAFの設定状態(選択したAFフレームやゾーン、ホームポジションなど)をファインダー視野内に表示。AFの多機能化と操作性を両立しています。※50mmレンズ・∞・-1m⁻¹(dpt)

すべての領域で、プロのニーズに回答を用意

信頼性 | 過酷な状況乗り越え、使命を全うするために。

耐久性・信頼性がさらに向上。ゴミ除去力も強化

ボディにマグネシウム合金、防塵・防滴構造を採用。さらにサブ電子ダイヤルの電子接点の廃止など、さまざまな部材でより過酷な環境への対応力を高めています。また、新方式の「超音波モーションクリーニング」を採用したセルフクリーニングセンサーユニットを搭載。従来の「ゴミを弾き飛ばす」から、「ゴミを画面の外に搬送する」方法でゴミを除去します。最小絞りで写り込む可能性のあった軽く微小なゴミにも効果的です。

動画表現 | クリエイターの創造力を、解放する。

画質も編集性も、新たな次元へ。新EOS MOVIE

プロの動画クリエイターの声に応え、モアレや偽色を低減させ、画質を向上させました。さらに、編集現場のニーズも反映し、選択できる圧縮方式(IPB/ALL-I)、タイムコード対応など、仕様的大幅な拡充を図っています。

拡張性 | プロのワークフローを、効率化したい。

カメラ本体とLANをダイレクトに結ぶ、有線LAN機能

カメラ本体にEthernet 1000BASE-T対応の有線LAN機能を搭載。USB規格で課題だった、ケーブル長の制約を解消。接続安定性を高めつつ、より遠距離からの画像転送(FTPサーバー)やリモート操作(EOS Utility)、Webブラウザーを介したの簡便リモート撮影と画像閲覧/取り込み(WFTサーバー)などが可能です。

画像転送の安定性に優れた新ACC。WFT-E6B

新開発の専用ワイヤレスファイルトランスミッターです。自動再送機能により、信頼性の高い画像転送を実現。IEEE802.11 a/b/g/nに加え、Bluetoothにも対応しています。



WFT-E6B

※2012年3月下旬発売予定

撮影場所のGPS情報を記録。小型GPSレシーバー、GP-E1

撮影画像に、緯度、経度、標高、UTC時刻(協定世界時)などを記録する、小型・軽量の専用GPSレシーバーです。電子コンパスを搭載しているので、撮影時の方位も記録します。



GP-E1

※2012年4月発売予定

大容量のバッテリーパック、LP-E4N

二次電池の新安全規制に対応したバッテリーパックです。LP-E4(2300mAh)に対して容量が2450mAhにアップ。メニュー[バッテリー情報]で電池残量、撮影回数、劣化度を確認できます。※本体同梱品※2012年3月下旬発売予定



LP-E4N

〈その他の新機能〉

- 多重露出機能 ● 機能ガイド ● CF+CFの、デュアルカードスロット(UDMAモード7対応) ● ピクチャスタイルオート ● エリア(タイムゾーン)選択 ● デュアル軸電子水準器 ● 電子先幕シャッター(ライブビュー撮影時) ● ワイド3.2型・約104万ドット クリアビュー液晶II 他

EOSは5,000万台、EFレンズは7,000万本!



2011年9月、一眼レフカメラEOSシリーズはフィルム/デジタル累計生産台数5,000万台を突破しました。さらに、10月下旬には、EFレンズは累計生産本数7,000万本を達成する予定です。映像表現の世界をリードするキャノン、その証です。

EOS-1D Xの主要機能

■型式	デジタル一眼レフレックスAF/AEカメラ
型式	CFカード(サイズ1,1準拠、UDIMA モード7対応) *CFカード対応フォーマット:SDメモリーカード
記録媒体	約38×24mm
撮像画面サイズ	キヤノンEFレンズ群(EF-Sレンズを除く) (有効撮像画角は、表記焦点距離の等倍に相当)
使用レンズ	キヤノンEFマウント
レンズマウント	CMOSセンサー
■撮像素子	約1810万画素
形式	3:2
カメラ部有効画素	自動/手動/ダストリポートデータ付加
アスペクト比	
ダスト除去機能	
■記録形式	DF2.0
記録フォーマット	JPEG,RAW(14bit,キヤノン独自)
画像タイプ	RAW+JPEG同時記録可能
記録画素数	L(ロー)約1790万(5184×3456)画素 M1(ミドル1)約1420万(4608×3072)画素 M2(ミドル2)約800万(3456×2304)画素 S(スモール)約450万(2592×1728)画素 RAW(ロー)約1790万(5184×3456)画素 M-RAW約1010万(3888×2592)画素 S-RAW約450万(2592×1728)画素
JPEG画質	10段階
記録機能	標準、カード自動切り換え、振り分け、同一書き込み
フォルダ作成/選択	可能
フォルダ名	カメラ固有設定、ユーザー設定1、ユーザー設定2
画像番号	通し番号、オートリセット、強制リセット
■撮影時の画像処理	
ピクチャースタイル	オート、スタンダード、ポートレート、風景、ニュートラル、忠実設定、モノクロ、ユーザー設定1~3
ホワイトバランス	オート、プリセット(太陽光、日陰、曇り、自然電球、白色蛍光灯、ストロボ)、マニュアル、色温度指定(約2500~10000K)、カスタムホワイトバランス(2件)、ホワイトバランス補正、ホワイトバランスブラケット機能
ノイズ低減	*ストロボ色温度情報通信対応
画像の明るさ自動補正	長秒時露光、高感度撮影に対応
高感度露光/暗部補正	オートライティングオブライティングにより対応
LED光学センサー	可能
■ファインダー	周辺光量補正、色収差補正
方式	ペンタプリズム使用、アイレベル式
視野率	上下/左右とも約100%(アイポイント約20mm時)
倍率	約0.76倍(50mmレンズ、∞-1m*)
アイポイント	約20mm(-1m*時/接眼レンズ中心から)
視度調整範囲	約-3.0~+1.0m(DiD)
アイピースシャッター	内蔵
アイバックスクリーン	EC-C V標準準拠、交換可能
AF作動表示	あり
グリッド表示	可能
水準器表示	水準方向:11ステップ±6° 垂直方向:11ステップ±4° *傾位置量時 クイックリターン式
ミラー	検写深度確認
■オートフォーカス	可能
方式	TTL二次結像位相差検出方式
測距点	61点(クロス測距点:最大41点) *使用レンズにより、測距点数、クロス測距点数が変動する
測距輝度範囲	EV -2~18(中央F2.8対応測距点、常温・ISO100)
フォーカスモード	ワンショットAF、AI-FocusAF、手動(MF)
測距エリア選択モード	スポット1点AF(任意選択)、1点AF(任意選択)、領域拡大AF(任意選択)、左右AF(領域拡大AF(任意選択)周囲)、ゾーンAF(ゾーン任意選択)、61点自動選択AF
測距点自動選択条件	EOS iTR AFの設定による(色情報、顔情報を使用したAFが可能) *iTR: Intelligent Tracking Recognition
AFカスタム設定ガイド機能	Case1~6
AI/サボ特性	被写体追従特性、速度変化に対する追従性、測距点乗り移り特性
AF微調整	AFマイクログラスメントにより対応(全レンズ一律調整、レンズごとに調整)
AF補正	EOS用外部ストロボのAF補助光による
■露出制御	
露光方式	約10万画素RGB露光センサー使用、252分割TTL開放露光
ISO感度	EOS iSizeシステム
■ISO	*SA: Intelligent Subject Analysis
測光範囲	*評価測光:部分測光、スポット測光、中央重点平均測光
露出制御方式	EV 0~20(常温・EF50mm F1.4 USM使用・ISO100) プログラムAE、シャッター優先AE、絞り優先AE、マニュアル露出、バルブ
ISO感度(推奨露光指数)	ISOオート、ISO 100~51200任意設定(1/3,1段ステップ)、およびL(50)、H1(102400相当)、H2(204800相当)の感度拡張が可能
ISO感度関連設定	ISO感度設定範囲、ISOオート範囲、ISOオート低減限界設定可能
露出補正	手動:1/3,1/2段ステップ±5段 AEB:1/3,1/2段ステップ±3段(手動露光補正との併用可能)
AEロック	自動:ワンタッチAF/評価測光時、合焦同時にAEロック

露出基準露出調整	手動:AEロックボタンによる AEマイクログラスメントにより対応
■多重露出撮影	機能:操作優先、連続撮影優先
撮影方法	2~9枚
多重露出制御	加算、加算平均、比較(明)、比較(暗)
■シャッター	
形式	電子制御式、フォーカルレシエンシャッター
シャッター速度	1/8000~30秒、バルブ(すべての撮影モードを合わせて)
シャッターモード	ストロボ同時最高シャッター速度=1/250秒
■ドライブモード	
ドライブモード	1枚撮影、高速連続撮影、低速連続撮影、セルフタイマー:10秒、セルフタイマー:2秒、1枚:静止動作、超高速連続撮影
連続撮影速度	超高速連続撮影:最高約14コマ/秒 高速連続撮影:最高約12コマ/秒 低速連続撮影:最高約3コマ/秒 ISO32000以上のときは、高速連続撮影時の連続撮影速度が最高約10コマ/秒となる
連続撮影可能枚数	未定
■外部ストロボ	
対応ストロボ	EXシリーズスピードライト
露光方式	E-TTL II自動露光
露光方式	E-TTL II,1/2段ステップ±3段
ストロボ露光補正	可能
FEロック	あり
シンクロ端子	あり
露光基準露出調整	外部ストロボ制御
外部ストロボ制御	可能
■ライブビュー撮影機能	
フォーカスモード	ライブモード、顔優先ライブモード(コントラスト検出方式)、クイックモード(位相差検出方式)、手動ビット合わせ(約5倍/10倍拡大可能)
測距輝度範囲	EV 1~20(コントラスト検出方式時/常温・ISO100)
露光方式	撮像素子による評価測光
測光範囲	EV 0~20(常温・EF50mm F1.4 USM使用・ISO100)
静止撮影	可能(モード1,2)
グリッド表示	3種類
■動画撮影機能	
映像記録方式	MPEG-4 AVC/H.264
音声記録方式	可変(平均)ビットレート方式
記録形式	LinearPCM
記録サイズとフレームレート	MOV形式 1920×1080(Full HD):30p/25p/24p 1280×720(HD):60p/50p 640×480(SD):30p/25p *30p:29.97fps,25p:25.00fps,24p:23.97fps/24p 50p:50.00fps 60p:59.94fps
圧縮形式	ALL-I(only),IPB
ファイルサイズ	1920×1080(30p/25p/24p)/IPB:約235MB/分 1920×1080(30p/25p/24p)/ALL-I:約685MB/分 1280×720(60p/50p)/IPB:約205MB/分 1280×720(60p/50p)/ALL-I:約610MB/分 640×480(30p/25p)/IPB:約45MB/分 *動画撮影の必要容量は、撮影速度、録み取り速度、IPB:10MB/秒以上、ALL-I:30MB/秒以上
フォーカスモード	ライブビュー撮影機能のフォーカスに準ずる
測光方式	撮像素子による中央部重点平均測光、および評価測光
測光範囲	*フォーカスモードにより自動設定
露出制御	EV 0~20(常温・EF50mm F1.4 USM使用・ISO100) ①自動露出撮影、②シャッター優先AE撮影、③絞り優先AE撮影、④マニュアル露出撮影 *①②③は露出制御、AEロック可能
露出補正	1/3段ステップ±3段(静止±5段)
露出感度(推奨露光指数)	P,Av,BULB:ISO100~25600自動設定、H(51200相当)、H1(102400相当)、H2(204800相当)の感度拡張が可能
タイムコード	M:ISOオート(ISO100~25600自動設定)、ISO100~25600 手動設定(1/3,1段ステップ)、H(32000/40000/61200相当)、H1(102400相当)、H2(204800相当)の感度拡張が可能
ドロップフレーム	対応
録音	60p/30p対応 内蔵モノラルマイク、外部ステレオマイク端子装備 録音レベル調整可能、ワンドカメ機能搭載
グリッド表示	3種類
静止画	撮影可能
■静止画モニター	
形式	TFT式カラー液晶モニター
画面サイズ/ドット数	ワイド3.2型(3:2)/約104万ドット
明るさ調整	手動(7段階)
水準器表示	水平方向:11ステップ±6° 垂直方向:11ステップ±4° 日本語、英語、簡体字中国語表示可能
メニュー表示言語	確認可能
機能ガイド	確認可能
カメラシステム情報	確認可能
■再生機能	
画像表示形式	1枚表示、1枚+情報表示(簡易情報、撮影情報、ヒストグラム)、4枚インテックス、9枚インテックス
ハイトラフ警告	ハイライト部分数表示
AFフレーム表示	可能

グリッド表示	3種類
拡大ズーム倍率	約1.5~10倍、拡大開始倍率/開始位置設定可能
画像切り	1枚/10枚/100枚/撮影日/フォルダ/動画/静止画/ローテイング
ローテイング	可能
動画再生	可能(液晶モニター、映像/音声出力、HDMI出力)
スライショウ	可能(液晶モニター、映像/音声出力、HDMI出力)
画像プロテクト	可能
音声メモ	可能
画像コピー	可能
■撮影後の画像処理	
カメラ内RAW現像	明るさ補正、ホワイトバランス、ピクチャースタイル、オートライティングオブライティング、高感度撮影時のノイズ低減、JPEG記録画質、色空間、周辺露光補正、歪曲補正、色収差補正
リサイズ	可能
■ダイレクトプリント機能	
対応プリンター	PictBridge対応プリンター
印刷対応画像	JPEG画像、RAW画像
DPOFバージョン	DPOFバージョン1.1準拠
■有線LAN	
準拠規格	IEEE802.3u(Ethernet 10BASE-T,100BASE-TX,1000BASE-T)
FTP転送	撮影時自動転送 画像選択/転送 SETボタンで転送 キープオン付き転送
EOS Utility	EOS Utilityのリモートコントロール機能を有線LANで行う
WIFIサーバー	詳細撮影/簡易撮影/単純撮影 画像の閲覧/取り込み DLNA対応
メディアサーバー	マスターカメラの時刻を10台のスレーブカメラに設定可能
■画像転送機能	
転送対応画像	静止画(JPEG画像、RAW画像、RAW+JPEG画像)、動画
■カスタマイズ機能	
カスタム機能	31種
カメラ設定保存	1枚のカードに最大10件登録可能
カスタム撮影モード	C1/C2/C3/登録
マイメニュー登録	可能
著作権情報	設定/付加可能
■インターフェース	
映像/音声出力端子	アナログ映像(NTSC, PAL対応)/ステレオ音声出力
HDMI出力端子	パソコ通信、ダイレクトプリント(Hi-Speed USB相当)
外部マイク入力端子	タイプ(解像度自動切り換え)、CEC対応
リモコン端子	Φ3.5mmステレオミニジャック
イーサネット端子	N3タイプのリモコンに対応
拡張スロット端子	RJ-45端子、キガレビインターフェース
拡張スロット端子	ワイヤレスファームウェア送信機 WFT-E6B、GPSレシーバー GP-E1接続
■電源	
使用電池	バッテリーパック LP-E4N/LP-E4、1個 *ACアダプターキットACK-E4使用により、AC駆動可能
電池情報	残容量、撮影回数、劣化度確認可能
撮影可能枚数の目安	未定
動画撮影可能時間	未定
日付/時計機能用電池	リチウム電池 CR2025,1個
■大きさ・質量	
大きさ	約158(幅)×163.6(高さ)×82.7(奥行き)mm
質量	未定
■動作環境	
使用可能温度	0°C~+45°C
使用可能湿度	85%以下
■バッテリーパック LP-E4N	
形式	充電式リチウムイオン電池
公称電圧	DC11.1V
容量	2450mAh
約88.4(幅)×34.2(高さ)×92.8(奥行き)mm	
質量	約185g(保護カバー除く)
■バッテリーチャージャー LC-E4N	
充電可能電池	バッテリーパック LP-E4N/LP-E4
充電時間	LP-E4N:約130分/1本 LP-E4:約120分/1本
定格出力	AC100~240V/50/60Hz
電圧コード	DC12V/24V
使用可能温度	0°C~+40°C
使用可能湿度	85%以下
大きさ	約155(幅)×52.3(高さ)×95(奥行き)mm
質量	約350g(電源コード、保護カバーを除く)

「EOS-1D X」商品構成
 ●EOS-1D X 本体 ●バッテリーパック LP-E4N ●バッテリーチャージャー LC-E4N ●ケーブルプロテクター ●インターフェースケーブル IFC-200 ●ステレオAVケーブル AVC-DC400ST ●ワイドスライド L7 ●EOS DIGITAL Solution Disk ●カメラ使用説明書(紙) ●ソフトウェア使用説明書(CD-ROM)

*Adobeは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。*CompactFlash(コンパクトフラッシュ)は、SanDisk Corporationの商標です。*ここに記載のデータはすべて当社試験基準、またはCIPA試験基準/ガイドラインによります。*大きさ、最大径、長さ、質量はCIPAガイドラインによります(カメラ本体のみを質量を除く)。*都合により製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。*仕様は2011年10月18日現在のものです。*オプション価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。*カメラ液晶部は解像度の高い技術でつくられていますが、背景や夜間時点灯する背景がある場合があります。これは故障ではありませんのでご了承ください。なお、これらの点は画像には記録されません。*EOS-1D Xの無償修理保証期間は、お買い上げ後1年間です。*アフターサービス期間は、製造打切り後7年間です。*一部機種では、弊社の判断によりアフターサービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。その場合、旧機種で使用する消耗品や付属品をご使用いただけないことや、対応OSが変更になることがあります。

「フォトライブをもっと豊かに。」「キヤノンフォトサークル」
 キヤノンフォトサークルホームページ canon.jp/cpc
 キヤノンフォトサークルお問い合わせセンター 050-555-90093 9:00~17:00(土・日・祝日・年末・年始は休ませていただきます。)
 ※050からはじまるIP電話番号をご利用いただける方は043-211-9664をご利用ください。

キヤノンショールームのご紹介

キヤノンプラザ S	〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER (03)6719-9022 / 10:00~17:30 (日祝及び年末年始弊社休業日を除く)
キヤノンデジタルハウス銀座	〒104-0061 東京都中央区銀座3-9-7 トランス銀座ビルディング1F (03)3542-1801 / 10:30~18:30 (日祝及び年末年始弊社休業日を除く)
キヤノンデジタルハウス名古屋	〒460-8532 愛知県名古屋市中区錦1-11-11名古屋インターシティ1F (052)209-6201 / 10:00~18:00 (日祝及び年末年始弊社休業日を除く)
キヤノンデジタルハウス梅田	〒530-8260 大阪府大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビルB1 (06)4795-9101 / 10:00~18:00 (日祝及び年末年始弊社休業日を除く)

展示していない製品もございまして、ご了承ください。
 展示製品の最新情報は、ホームページでご確認ください。

キヤノンプラザ S canon.jp/s-tower キヤノンデジタルハウス canon.jp/digitalhouse

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。

 安全にお使い いただくために	●ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。 ●表示された正しい電源・電圧でお使いください。	 OFFICIAL SPONSOR JAPAN FOOTBALL FEDERATION
---	--	---

Home Page **キヤノン EOSデジタル ホームページ**
canon.jp/eos-d

キヤノンお客様相談センター
デジタルカメラ 050-555-90002
 ※おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間(平日) 9:00~20:00(土/日/祝) 10:00~17:00(1/1~3は休ませていただきます。)
 ※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9556をご利用ください。
 ※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

Canon **キヤノン株式会社**
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER 1011T200 00430449

2011年10月現在